

2012年3月26日

各位

オリックス不動産株式会社

大型物流施設 4 物件の新規開発に着手 ～総賃貸面積約 180,000 m²、2013 年春竣工予定～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之、以下「オリックス不動産」)は、関東地区および中部地区において、大型物流施設 4 物件の新規開発に着手しますのでお知らせします。4物件の竣工は、2013年4月および5月を予定しています。

昨今、企業における物流コストの合理化や在庫削減を目的とした拠点集約の動きに伴い、大規模で、かつ高機能の物流施設への需要がますます高まっています。また一方では従前に比べ、大型物流施設の供給が逡減しており、市場の移転・集約ニーズに供給が追いついていない状況が続いております。

こうした状況を受け、オリックス不動産は同時期に4施設、約180,000 m²(約55,000坪)の新規開発に着手します。

埼玉県で開発する3物件は、「岩槻ロジスティクスセンター」(埼玉県春日部市)、「所沢ロジスティクスセンター」(埼玉県入間郡)、「川越Ⅱロジスティクスセンター」(埼玉県川越市)です。

「岩槻ロジスティクスセンター」は、東北自動車道「岩槻IC」から4.5kmに位置し、国道16号線に接道しており、東京都全域および埼玉県内へのアクセスに優れ、震災復興に向けた東北方面への物流拠点として、ニーズが高い立地です。

「所沢ロジスティクスセンター」および「川越ロジスティクスセンター」は、それぞれ関越自動車道「所沢IC」から4.5km、8kmに位置し、関越道や国道254号線(川越街道)を經由して首都圏全域をカバーできるため、輸送利便性が高い施設です。いずれも市街化調整区域内ですが、倉庫業法に基づく営業倉庫登録も可能です。

また、中部地区には、東名・名神高速道路「小牧IC」から約5kmに位置する「犬山ロジスティクスセンター」を開発します。

オリックス不動産は、これまでに33物件の大型物流施設の投資・開発実績があります。今後も、オリックスグループのノウハウと情報力をトータルに活用し、人々の暮らしに密着した物流インフラの効率化・快適化推進に寄与するため、積極的に物流投資事業を展開してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス不動産株式会社 社長室 永井・中村

TEL:03-5574-4009

< 開発施設概要 >

関東地区

岩槻ロジスティクスセンター

	所在地	埼玉県春日部市増戸820-1 他	
	アクセス	東北自動車道「岩槻IC」4.5km 東武野田線「豊春」駅1.4km	
	階数	4階建	
	敷地面積	17,754m ²	(5,371坪)
	賃貸面積	28,661m ²	(8,670坪)
	竣工予定	2013年4月	



所沢ロジスティクスセンター

	所在地	埼玉県入間郡三芳町大字上富1163 他	
	アクセス	関越自動車道「所沢IC」4.5km 東武東上線「鶴瀬」駅4.8km	
	階数	3階建	
	敷地面積	55,062m ²	(16,656坪)
	賃貸面積	68,744m ²	(20,795坪)
	竣工予定	2013年4月	

川越Ⅱロジスティクスセンター

	所在地	埼玉県川越市下赤坂539-1	
	アクセス	関越自動車道「所沢IC」8km 関越自動車道「川越IC」10km 東武東上線「ふじみ野」駅4km	
	階数	4階建	
	敷地面積	25,500m ²	(7,714坪)
	賃貸面積	49,586m ²	(15,000坪)
	竣工予定	2013年5月	

中部地区



犬山ロジスティクスセンター



所在地	愛知県犬山市字五反田4番地	
アクセス	東名・名神高速道路「小牧IC」5km 名鉄小牧線「楽田」駅1km	
階数	4階建	
敷地面積	19,508m ²	(5,901坪)
賃貸面積	36,363m ²	(11,000坪)
竣工予定	2013年5月	